



www.transcend.co.jp

T.sonic Photo ユーザーマニュアル

はじめに

この度は、トランセンドのMP3 Photo Player --- T.sonic Photoをご購入いただきまして誠にありがとうございます。トランセンドのT.sonic Photoは、従来のMP3プレーヤーと比べ、便利な機能を搭載しています。本体は、フォト画像閲覧用の2インチ高解像度液晶ディスプレイを搭載し、ハイクオリティ、ハイスペックの多機能デバイスとなっております。T.sonic Photoには、フォト画像閲覧やプレゼンテーション作成時に、TVもしくはプロジェクターに接続するためのA/V出力ポートがあります。また、MP3とWMAでの音楽再生と、JPEG画像閲覧に対応しており、さらには、SD/MMCメモリーカード対応の拡張スロットも搭載しております。MP3再生機能では、5バンドEQ(イコライザー)とボイスレコーダー機能が新しく追加されました。トランセンドのT.sonic Photoがあれば、音楽や写真のコレクションを自由に持ち運びでき、あなたの最高のデジタルパートナーになることでしょう。

仕様



2インチ高解像度液晶ディスプレイ(640×240 ピクセル)
内蔵型フラッシュメモリー(512MB)
5バンドEQエフェクト、MP3/WMA対応
カラーJPEGフォト画像の閲覧、保存
ボイスレコーディング(音声録音)機能
A/V出力ポート
FMチューナー：10チャンネルメモリー
SD/MMCカードの読み取りに対応
PictBridge 互換をもつので、PictBridge対応のプリンターで直接印刷することが可能です。
充電式リチウムイオンポリマーバッテリー(フル充電で8~10時間使用可能)
サイズ：87.9 mm×70.2 mm×21.7 mm
重さ：145 g(内蔵バッテリーを含む)

△ 使用上の注意：安全な使用方法

T.sonic Photoへの損傷を未然に防ぐために、以下のガイドラインをお守りください。

使用時

- 本体を60℃以上または0℃以下の環境で使用もしくは放置しないでください。
- 本体を水またはその他の液体で濡らしたり濡らしたりしないでください。
- 本体を磁気の強い場所に置かないでください。
- 本体を振動が強い、もしくは不安定な場所に置かないでください。
- 湿っている、もしくは濡れている布でケースや液晶ディスプレイを拭いたり掃除したりしないでください。
- 本体指定のDCアダプターのみ使用可能です。
- 以下の環境でT.sonic Photoを使用または保管しないでください。
 - 直射日光下
 - エアコンや電気ヒーターのそば
 - 直射日光下の閉めきった車内

移動時

- 荷物の詰まったカバンの中に本製品を入れないでください。他の荷物がT.sonic Photoを損傷する恐れがあります。
- 液晶ディスプレイが損傷してしまいますので、本体を強く握らないでください。
- 損傷を防ぐために、T.sonic Photoの上に物を置かないでください。

△ ご注意：データの保存について

定期的にデータのバックアップを行ってください。トランセンドはデータの損失に関しましては一切の責任を負いかねます。



⚠ 警告: バッテリーの使用に関して

トランセンド専用のバッテリーをご使用ください。他のバッテリーを使用すると、火災や破裂の危険を生じる恐れがあります。

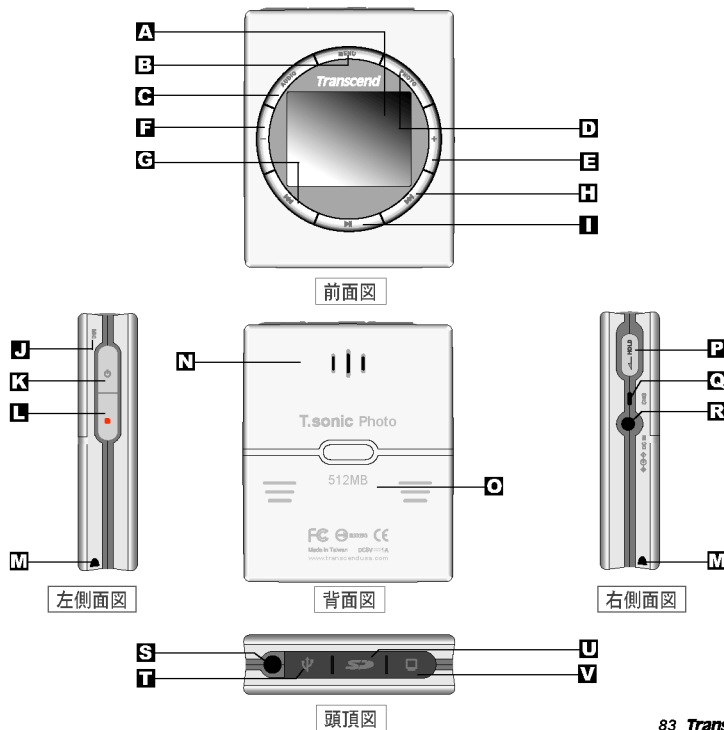
⚠ 警告: 電源に関して

- Portable MP3 Photo Playerをご使用の際は、トランセンド専用のDCアダプターをご使用ください。他のDCアダプターを使用すると、火災や破裂の恐れがあります。
- T.sonic Photoを電気コンセントに接続する前に、電圧と周波数が電源と合うかどうか、DCアダプターの電圧を確認してください。
- T.sonic Photoをすべての電源から取り外す前に、T.sonic Photoの電源をオフにし、DCアダプターを電気コンセントから抜いてください。
- DCアダプターの電源コードの上に何も物がのっていないか、電源コードが引っかかったり踏まれたりする場所がないかを確認してください。

⚠ ご注意: オーディオについて

- ヘッドフォンやイヤフォンを、80db(デシベル)以上のボリュームで、頻繁、あるいは日常的に使用すると、適切なオーディオ音量が聞き取れなくなってしまう可能性があります。耳を痛めてしまう可能性がありますので、使用される方は、ボリュームを上げる際には徐々に調節するようにしてください。
- 健康や聴覚を守るために、MP3プレーヤーのボリュームは80db以下に保ち、一定時間以上は使用しないようにしてください。頭痛、吐き気、聴覚障害が表れた場合は、すみやかに使用を中止してください。
- MP3プレーヤーのボリュームは100db以下に制限されています。
- MP3プレーヤーとイヤフォンはフランスの「音楽ウォークマンに関する規格(1998年7月24日制定)」に従っております。
- 他社製のイヤフォンを使用する前に、製品規格が本製品のものと類似しているかを確認してください。

製品外観





前面図

- A** 2インチ液晶ディスプレイ カラーディスプレイ・インターフェース
- B** [Menu(メニュー)]ボタン—メニュー項目を表示させる時には[Menu]ボタンを押します。他のメニュー項目やモード{ Audio(オーディオ)/File Settings(ファイル設定)}に移動するとき、[Menu]ボタンを連続で押します。
- C** [Audio(オーディオ)]ボタン—
[Audio Mode: Music(オーディオモード：音楽)]に切り替えるときは[Audio]ボタンを押してください。
([Audio]ボタンを押すごとにMusicとRadioが切り替わります)
内蔵フラッシュメモリーと外部メモリーカードの切り替えを行う時は、[Audio]ボタンを長押しします。
- D** [Photo(フォト)]ボタン—
画像ファイルの閲覧には、File List(ファイル一覧表示)とThumbnail(サムネイル表示)の2種類の方法があります。これらの2つのファイル閲覧方法を切り替えるには[Photo]ボタンを押します。
内蔵フラッシュメモリーと外部メモリーカードの切り替えを行う時は、[Photo]ボタンを長押しします。
- E** [Volume(ボリューム/上げる)]ボタン \oplus —ボリュームを上げる時に押します。
- F** [Volume(ボリューム/下げる)]ボタン \ominus —ボリュームを下げるときに押します。
- G** [Previous(前へ)]ボタン \ll —ひとつ前のアイテムにカーソルを合わせるとき、ひとつ前のアイテムを再生するとき、メニュー内でひとつ前のアイテムを選択するときは[Previous]ボタンを押してください。
- H** [Next(次へ)] ボタン \gg — 次のアイテムにカーソルを合わせるとき、次のアイテムを再生したいとき、メニュー内で次のアイテムを選択するときは[Next]ボタンを押してください。
- I** [Enter/Play]ボタン \triangleright —選択した機能を実行するとき、選択した写真や音楽を再生したいときは[Enter/Play]ボタンを押してください。一時停止をしたいときは、音楽再生中に[Enter/Play]ボタンを押してください。[Enter/Play]ボタンを長押しすると、全ての機能を停止し、[Audio mode(オーディオモード)]に戻ります。

左側面図

- J** マイク—内蔵マイクにより音声の録音ができます。
- K** [Power(電源)]ボタン—T.Sonic Photoの電源を切るには、[Power]ボタンを2秒間押し続けます。
- L** [Record(録音)]ボタン—録音機能を使うには、[Record]ボタンを2秒間押し続けます。再度ボタンを押すと録音が停止します。
- M** ハンドストラップ穴—ハンドストラップをつけます。

背面図

- N** スピーカー—音楽や録音したファイルが流れます。
- O** バッテリースロット—充電式バッテリースロット。

右側面図

- P** [Lock(ロック)]スイッチ—誤動作を防ぐために全てのボタンをロックするにはこのスイッチを動かしてください。(注意：T.Sonic Photoがロックされている時はT.Sonic Photoの電源のオン/オフは行うことができません)
- Q** LEDバッテリーインジケータ—赤のライトは充電中を、緑のライトはバッテリーがフルに充電されたことを示します。
- R** DCアダプタポート—DCアダプタを接続します。
- M** ハンドストラップ穴—ハンドストラップをつけます。

頭頂図

- S** イヤホンポート—イヤホン/スピーカーを接続します。
- T** USB2.0/1.1ポート—T.Sonic Photoをコンピュータに接続します。
- U** SD/MMCカードスロット—SDとMMCメモリーカードをサポートします。
- V** A/V出力ポート—A/Vコードを接続します。



インターフェースとアイコンについて

Audio Mode: Music(オーディオモード: 音楽)



: バッテリー表示



: バッテリーの充電



: EQ表示-Normal



: EQ表示-Jazz



: EQ表示-Pop



: EQ表示-Rock



: EQ表示-Classical



: ロック表示



: ボリューム表示



: リソースデバイス:
内部メモリ



: リソースデバイス:
外部SD/MMCメモリ



: リピート: 全ての曲



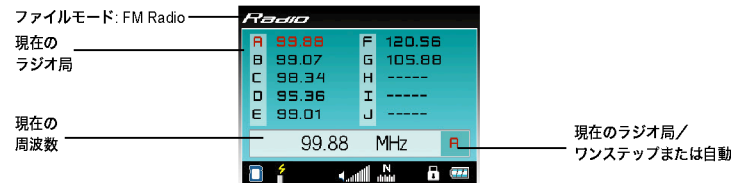
: リピート: 1曲



: ランダム

*カードスロットにメモ리카ードが挿入されると自動的にデフォルトとして選択されます。

Audio Mode: Radio(オーディオモード: ラジオ)



: ラジオステーション

Photo Mode(フォトモード): Thumbnail Mode(サムネイルモード)



サブフォルダ-T.sonic Photoは最大10階層までサブフォルダを作成できます



インターフェースとアイコンについて

音楽再生



: 巻戻し



: 再生



: 早送り

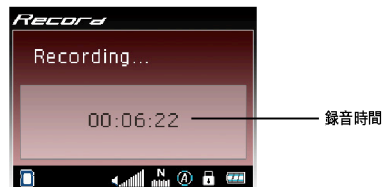


: 停止



: ポーズ

ボイスレコーディング



セットアップ

システム要件

T.sonic Photo をコンピュータに接続するために必要なシステムは

1. USBポートのあるデスクトップ型もしくはノートブック型コンピュータ
2. 以下のオペレーティングシステムのうちどれか1つ:

- Windows 98/98SE
- Windows ME (ドライバ不要)
- Windows 2000 SP3以降のバージョン(ドライバ不要)
- Windows XP(ドライバ不要)

ドライバのインストール

Windows98 のセットアップ

1. コンピュータの電源を入れてください。USBポートが利用可能で、正常に動作するかを確認してください。(この時点ではT.sonic PhotoをUSBポートに接続しないでください)
2. CD-ROMドライブにドライバCDを挿入してください。
3. CDが自動で開始されなければ、<CD-Drive>:\Driver\Windows98にある[Setup.exe]を実行してください。セットアップ画面が表示されます。
4. セットアップ画面下部の[Install Driver(ドライバをインストールする)]ボタンを選択すると、インストールウィザードがインストール作業の手順をガイドします。
5. ドライバのインストールが完了したら、コンピュータを再起動させてください。

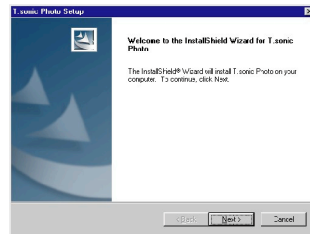


図1: ドライバインストールのセットアップ画面

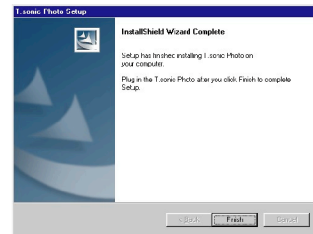


図2: インストールウィザード

コンピュータに接続する

フォト画像、オーディオ、その他のデータファイルを転送するために、付属のUSBケーブルを使用してT.sonic Photoをコンピュータに接続してください。注意：もしお使いのコンピュータのOSがWindows 98である場合、ドライバーのインストールを先に行ってください。

1. T.sonic PhotoのUSBポートに、USBケーブルの先端の小さい方を接続してください。
2. お使いのコンピュータのUSBポートに、USBケーブルの先端の大きい方を接続してください。

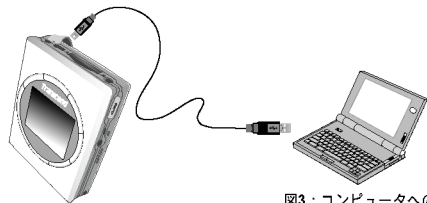


図3：コンピュータへの接続

バッテリーの充電

T.sonic Photoには、内蔵型、充電式のリチウムイオンバッテリー（1800mAh）が付属しています。T.sonic Photoを初めてお使いのときは、最低8時間はバッテリーの充電を行ってください。

⚠ 警告

トランセンド専用のバッテリーをご使用ください。他のバッテリーを使用すると、火災や破裂を生じる恐れがあります。

1. T.sonic PhotoのDCアダプタポートに、アダプタケーブルのDCヘッダを接続します。
2. アダプタケーブルの電源コードを電気コンセントに接続してください。T.sonic PhotoのLEDバッテリーインジケータが赤に変わります。これは、リチウムイオンポリマーバッテリーが充電中ということを表しています。
3. LEDバッテリーインジケータが緑に変われば、T.sonic Photoが充電を完了し、バッテリーがフルに充電されたことを表します。
4. 初めての充電が終わった以降は、バッテリーの充電は約4時間で完了します。

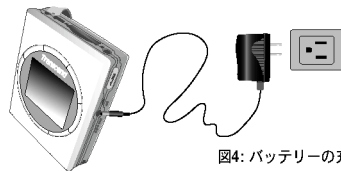


図4：バッテリーの充電

本体をリセットする



万一T.sonic Photoが操作に無反応になったときは、本体のリセットを行ってください。転送中のファイルは失われる可能性がありますが、他のデータは通常、維持されます。リセットを実行するには、[Power(電源)]ボタンと[Menu(メニュー)]ボタンを同時に押してください。T.sonic Photoはすぐに電源がオフになります。その後、[Power(電源)]を押せば、T.sonic Photoの電源が入ります。

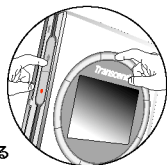


図5：本体をリセットする

操作方法

電源をオン/オフにする

電源オン：T.sonic Photoの電源を入れるには、[Power(電源)]ボタンを2秒間押し続けて下さい。デフォルト画面はAudio Mode: Music(オーディオモード：音楽)になっています。

電源オフ：T.sonic Photoの電源をオフにするには電源ボタンを2秒間押し続けて下さい。

Power Save Mode(パワーセーブモード)：T.sonic Photoは自動パワーセーブ(省エネ)機能に対応しています。T.sonic Photoが一定時間、無操作状態になると、自動的にパワーセーブモードになります。[Menu options (メニュー画面)]でパワーセーブモードになるまでの時間を設定することができます。(デフォルトで設定されている時間は消去されます)

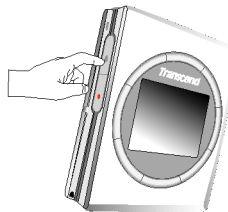


図6：電源をオン/オフするためにボタンを押しつづける

ボタンをロックする

T.sonic Photoのロックまたはロック解除を行うときは、[Lock(ロック)]スイッチを動かしてください。誤動作を防ぐときにはボタンのロックを行ってください。注意：T.sonic Photoがロックされているときは、T.sonic Photoの電源をオン/オフすることはできません。



図7：ボタンをロックする



PCからT.sonic Photoにファイルをダウンロードする

1. PCのUSBポートにT.sonic Photoを接続するには、同梱してあるUSBケーブルを使用してください。
2. 新しい大容量USBストレージデバイスが表示され、OS上にT.sonic Photoが新しいドライブとしてリストアップされます。
3. T.sonic Photo はミュージックファイル(MP3/WMA/WAV)やフォトファイル(JPEG)を自動認識します。オーディオモードでは、ミュージックカタログのみ選択可能です。フォトモードでは、フォトコレクションのみ選択可能です。

注記: フォルダにMP3/WMA/WAV/JPEG以外のファイルを保存する場合やフォルダをT.sonic Photoに転送する場合、デバイスは上記ファイルのみ認識します。他のファイルについてはメモリに保存することは可能ですが、再生できません。

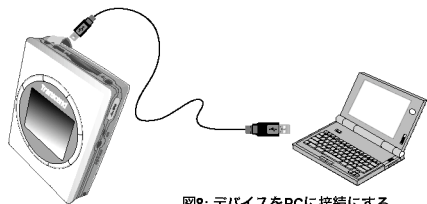


図8: デバイスをPCに接続にする

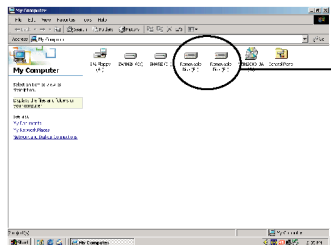


図9: PCでのファイル操作

[Photo]フォルダと
[Music]フォルダ

Audio(オーディオ)モードとPhoto(フォト)モードの切り替え

1. T.sonic Photoには、Audio(オーディオ)モードとPhoto(フォト)モードの2種類があります。
2. Audio Mode: Music(オーディオモード: 音楽)に切り替えるときには[Audio]ボタンを押します。続けて[Audio]ボタンを押すとRadio(ラジオ)に切り替えることができます。この2つのオーディオ機能を切り替えるときには、[Audio]ボタンを押してください。
3. Photo(フォト)モードに切り替えるには[Photo]ボタンを押してください。

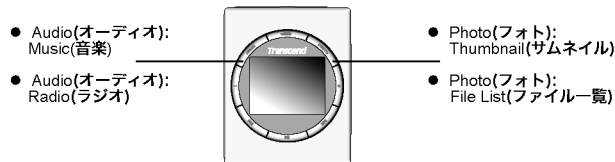


図10: モードの切り替え

音楽ファイルを参照する

1. 音楽ファイル(MP3/WMA)参照ページに切り替えるには、[Audio]ボタンを押してください。
2. 再生したいファイルを選択するときは[Next]ボタンまたは[Previous]ボタンを押してください。
3. ページ間のスクロール移動をするときは、[Next]ボタンまたは[Previous]ボタンを長押ししてください。
4. 音楽を再生するときは[Enter/Play]ボタンを押してください。
5. 音楽のボリュームを調節するときは、[Volume(ボリューム/上げる)]ボタンまたは[Volume(ボリューム/下げる)]ボタンを押してください。

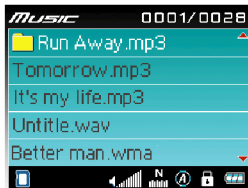


図11: 音楽ファイルの参照



音楽ファイルを再生する

1. 音楽を再生するときは[Enter/Play] ボタンを押してください。
2. 一時停止をするときは、音楽再生中に[Enter/Play] ボタンを押してください。
3. 停止するときは、音楽再生中に[Enter/Play] ボタンを長押しし、音楽参照ページに戻ってください。
4. A-Bリピート機能を使用するには、

音楽再生中にRecordボタンを押し、リピートさせる位置の始めの部分にタグをつけ、再度Recordボタンを押し、リピートさせる位置の終わりの部分にタグをつけます。A-Bリピート機能を中止するには、再度Recordボタンを押します。(3度目)



図12: MP3/WMA音楽ファイルを再生する



図13: Waveボイスファイルを再生する

Audio Mode: Radio(オーディオモード：ラジオ)

1. Music(音楽)とRadio(ラジオ)を切り替えるには[Audio]ボタンを連続して押してください。
2. [Audio]ボタンを押してラジオに切り替えてください。
注記: FMラジオモードに切り換えるときは、イヤホンを接続してください。
3. 利用可能なラジオ局を手動で検索するには[Next] ボタンまたは[Previous] ボタンを押してください。
4. 利用可能なラジオ局の自動検索するには[Next] ボタンまたは[Previous] を長押ししてください。
5. お好みのラジオ局を保存したいときには、[Record]ボタンを押してください。現在あるラジオ局を聴きたいときは、[Enter/Play] ボタンを押して、一局ずつ聴いてください。
6. 現在あるラジオ局を1つ、もしくは全て削除したいときは、[Menu]ボタンを押し、[Menu]画面の該当項目に書かれている削除の手順に従ってください。

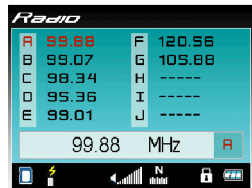


図14: FMラジオ

画像ファイルを閲覧する

1. 画像を閲覧するには2種類の方法があります。

- File List (ファイル一覧表示)
- Thumbnail (サムネイル表示)

[Photo]ボタンを連続して押すことで、これらの2つの閲覧方法を切り替えることができます。

2. 再生したいファイルを選択するには[Next] ボタンまたは[Previous] ボタンを押してください。
3. 画像を再生するには[Enter/Play] ボタンを押して下さい。

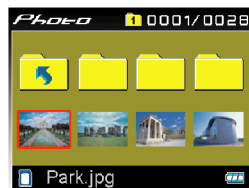


図15: サムネイル表示



図16: ファイル一覧表示

画像閲覧と自動スライドショー

1. 画像を閲覧するには、画像閲覧ページで[Enter/Play] ボタンを押してください。
注記: T.sonic Photoは、いくつかのJPEGファイルにおいてファイルを認識できない場合があります。この場合、ファイルを変換するために同梱のソフトウェア、"T.sonic Converter"を使用してください。これにより、T.sonicがファイルを認識できるようになります。
2. 次、または1つ前の画像を選択するには[Next] ボタンまたは[Previous] ボタンを押してください。
3. 自動スライドショーを開始するには、画像閲覧中に[Enter/Play] ボタンを再度押してください。
4. 自動スライドショーを一時停止するには、スライドショー再生中に[Enter/Play] ボタンを再度押してください。
5. 自動スライドショーを再開させるには、スライドショー一時停止中に[Enter/Play] ボタンを再度押してください。
6. スライドショーを停止し、画像閲覧ページに戻るには[Enter/Play] ボタンを長押ししてください。



図17: 画像スライドショー



自動スライドショーのタイマーを設定する

1. スライド間の再生時間は、1、3、5、7秒おきで設定することができます。
2. 時間の設定画面で左右に移動するには[Next]ボタンまたは[Previous]ボタンを押し、好みの間隔を選択してください。



図18: 自動スライドショーのタイマー

録音する

1. 録音を開始するには[Record]ボタンを長押ししてください。
2. 録音ページでは、録音時間が表示されます。
3. より高音質で録音するためには、録音する声や音にできるだけマイクを近づけつけてください。
4. 録音を停止するには、再度[Record]ボタンを押します。その後Audio(オーディオ)モードに戻ります。
5. 録音したばかりのファイルを再生するには[Enter/Play]ボタンを押してください。

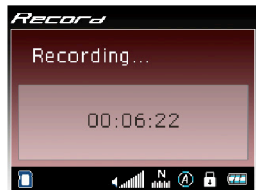


図19: 音声の録音

TVまたはプロジェクターの画像を閲覧する

1. TVまたはプロジェクターのAVポートにT.sonic Photoを接続するには、付属のAVケーブルをご使用ください。
2. 黄色のコネクターをTVまたはプロジェクターのビデオ入力端子に、赤のコネクターをオーディオ入力端子に接続してください。
3. AVケーブルのもう片方の先端をT.sonic PhotoのAV出力ポートに接続してください。
4. [Power(電源)]ボタンを押し
5. カードスロットにメモリーカードを挿入する、もしくは内部メモリーリソースを選択すると、T.sonic Photoはメモリーカード上に保存された利用可能なJPEG画像をスライドショーで再生します。
6. その他の画像閲覧用の液晶デバイスに接続したときも同じ操作を行います。

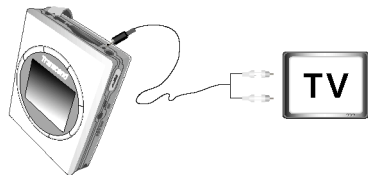


図20: TVまたはプロジェクターでの画像再生

PowerPointでのプレゼンテーションを表示させる

1. PowerPoint プレゼンテーションのコピーをJPEGファイル(.jpg)で保存する。
2. プレゼンテーションの各スライドは個別のJPEGファイルとして保存されます。
注記: T.sonic Photoは、いくつかのJPEGファイルにおいてファイルを認識できない場合があります。この場合、ファイルを変換するために同梱のソフトウェア、「T.sonic Converter」を使用してください。これにより、T.sonicがファイルを認識できるようになります。
3. これらのファイルをT.sonic PhotoまたはMMC/SDメモリーカードに直接コピーしてください。
4. AVポートまたはケーブルを使用するプロジェクターに、T.sonic Photoを直接、接続してください。
5. プレゼンテーションで、表示または自動スライドショーに設定したいプレゼンテーションスライドを選択してください。

フォトプリンター(PictBridge)への接続

付属のUSBケーブルを使用し、フォトファイルを印刷するためにT.sonic Photoをフォトプリンター(PictBridge compatible)に接続してください。

1. プリントする写真を表示させ、メッセージボックスが表示されるまでRecordボタンを長押しします。
2. USBケーブルの小さいコネクタをT.sonic PhotoのUSBポートに接続します。
3. USBケーブルの大きいコネクタをフォトプリンターのUSBポートに接続します。
注記: デバイスの接続方法については、ご使用のフォトプリンターのマニュアルを参照ください
4. スクリーンの下記手順に従って、ハードコピーの画像タイプを選択します。
 - サイズ: フォトサイズ。サイズはフォトプリンターの型式や使用する用紙によって異なります。
 - コピー: コピー部数。
注記: 設定は使用されるフォトプリンターによって異なります。
5. 設定変更にはEnter/Playボタンを使用します。
6. Enter/Playボタンを押してプリントの開始、又はUSBケーブルを外してプリントの中止を行います。



メニュー設定の操作方法

メニュー操作

1. 設定メニューを開くには[Menu]ボタンを押します。
2. 3種の設定メニューがあります。オーディオメニュー(Audio/File/Setting)、フォトメニュー(Photo/File/Setting)、ラジオメニュー(Radio/Setting)
3. これら3つの設定モードを切り替えるには、[Menu]ボタンを連続して押します。
4. 1つのモードを選択したら、[Next]ボタンまたは[Previous]ボタンを押して設定したいアイテムを選択し、[Enter/Play]ボタンを押して値を変更します。
5. Basic Setting mode(基本設定モード)を選択した後、再度[Menu]ボタンを押す、または[Audio]ボタンまたは[Photo]ボタンを押すと、メニュー設定操作をキャンセルします。

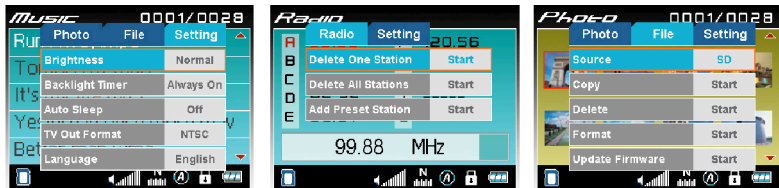


図21：ポップアップメニュー

各メニューについて

1. Audio Control Mode(オーディオ操作モード)

EQ Effects(イコライザー): 各イコライザーの音調に変更することができます。下記の4モードから選択できます：

- Normal(ノーマル/デフォルト): 通常モード
- Rock(ロック): Rock & Roll(ロック)モード
- Pop(ポップス): Pop(ポップス)モード
- Jazz(ジャズ): Jazz style(ジャズスタイル)モード
- Classic: Classic styleモード

Repeat and Random(リピート、ランダム): 音楽再生時に、一曲もしくはデータ上の全ての曲をリピートさせることができます。

- Off(デフォルト): リピート機能をオフにします
- Single: 選択した曲(1曲)をリピート再生します
- All: 選択したデータ上の全ての曲をリピートします
- Random: 異なる曲をランダムに再生します

2. Radio Control Mode(ラジオ操作モード)

- Delete One Station(一局を削除する): 現在選択中のラジオ局を削除することができます
- Delete All Stations(全局を削除する): 全てのラジオ局を削除することができます
- Add Present Station(ラジオ局を追加する): 新しいラジオ局を追加することができます

3. Photo Control Mode(画像操作モード)

Slideshow Timer(スライドショー時間):

- 1 Sec.(1秒): 画像の変更時間を1秒にします
- 3 Sec.(3秒/デフォルト): 画像の変更時間を3秒にします
- 5 Sec.(5秒): 画像の変更時間を5秒にします
- 7 Sec.(7秒): 画像の変更時間を7秒にします

閲覧方法

- Thumbnail(サムネイル表示/デフォルト): 保存してある画像をサムネイル表示で再生します
- File List(ファイル一覧表示): 保存してある画像をファイル一覧表示で再生します



4. File Control Mode(ファイル, 画像操作モード)

Source(データソース): 音楽または画像を再生するデータソース (データを保存している場所) を選択してください。[Audio]ボタンまたは[Photo]ボタンを長押しすることで同じ操作を行うことができます。フラッシュメモリーカードがカードスロットに挿入されていて、メモリーソースが指定されていない場合は、メモリーカードが自動的にデフォルトで選択されます。

- **SD/MMC:** データソースとして、外部のSDまたはMMCメモリーカードを選択します
- **Memory:** データソースとして、内蔵のフラッシュメモリーを選択します

Copy(コピー): メモリーカード上のファイルを内蔵のフラッシュメモリーにコピーします。逆の場合も同様にコピーします。

Delete(削除): 選択したファイルを削除します

Format(フォーマット): 選択したデバイスをフォーマットします。

(▲注意: フォーマットすることで選択したデバイスのデータは消去されます)

Update Firmware(ファームウェアのアップデート): T.sonic. Photoの機能をアップグレードする時は、TranscendのWebサイトから最新のファームウェアをダウンロードすることができます

注意: 本体の最新のファームウェアをダウンロードするには、Transcendのウェブサイトに接続している必要があります。

5. Basic Setting Mode(ファイル, ラジオ, 画像操作モード)

Brightness(明るさ): 画面の明るさを調節します(明るさを最大レベルにすると、より大きな電力消費により、バッテリーの寿命を短くしてしまふことがあります)。

- **Normal(ノーマル/デフォルト):** 標準の画面コントラスト
- **High(高い):** 高い画面コントラスト
- **Low(低い):** 低い画面コントラスト

Backlight Timer(バックライトタイマー): 音楽再生中、バックライトをオフにします。ボタン操作がなければ、本体は自動的にバックライトをオフにします。

- **10 Sec.(10秒/デフォルト):** バックライトが10秒で消灯します
- **30 Sec.(30秒):** バックライトが30秒で消灯します
- **Always On:** バックライトは消灯されません

Auto Sleep(オートスリープ): T.sonic Photoが一定時間後に自動的に電源オフになります

- **10 Min.(10分):** 本体が10分間無操作状態になると電源がオフになります
- **30 Min.(30分):** 本体が30分間無操作状態になると電源がオフになります
- **60 Min.(60分):** 本体が60分間無操作状態になると電源がオフになります
- **Off(オフ/デフォルト):** T.sonic Photoは自動的に電源オフになりません

注記: MP3の再生中、FMラジオ番組の受信中、フォトコレクションのスライドショー中は、T.sonic Photoのオートスリープ機能は無効となります。

バッテリーを取り外すためには、スクリュードライバが必要です。

TV Out Format(TV出力フォーマット): TVのシステムを調節します

- **NTSC(デフォルト):** ビデオ出力信号をNTSC TVシステムの信号に変更します
- **PAL:** ビデオ出力信号をPAL TVシステムの信号に変更します

Language(言語): メニュー設定の言語を変更します。11ヶ国語に対応しています。

- **English(英語/デフォルト)**
- **French(フランス語)**
- **German(ドイツ語)**
- **Italian(イタリア語)**
- **Japanese(日本語)**
- **Korean(韓国語)**
- **Portuguese(ポルトガル語)**
- **Russian(ロシア語)**
- **Spanish(スペイン語)**
- **Simplified Chinese(簡易字中国語)**
- **Traditional Chinese(繁体字中国語)**



FAQ

このページには、TranscendのT.sonic Photoを使用中に起こりうる問題や疑問が掲載されています。T.sonic Photoの本体カバーは開けないでください。製品保証が無効になります。エラーが起きた際は、以下に記載されているポイントをチェックしてください。ここに記載されている内容で問題が解決されない場合は、販売店もしくはサービスセンターにお問い合わせください。

Q: T.sonic Photoの電源がオンにならないのですが。

A: [Power(電源)]ボタンを十分に押しつづけていないかも知れません。[Power]ボタンは最低2秒間は押しつづけてください。また、[Lock]ボタンが[locked(ロック中)]の位置にきていないかを確認してください。もしなっている場合は、電源を入れるために、[Lock]ボタンを、[unlocked(ロック解除)]の位置に移動してください。それでも問題が解決されないときは、T.sonic Photoが充電切れになっている可能性があります。アダプターをT.sonic Photoに接続してからT.sonic Photoの電源をオンにしてください。

Q: バッテリーが充電切れになるとどうなりますか。

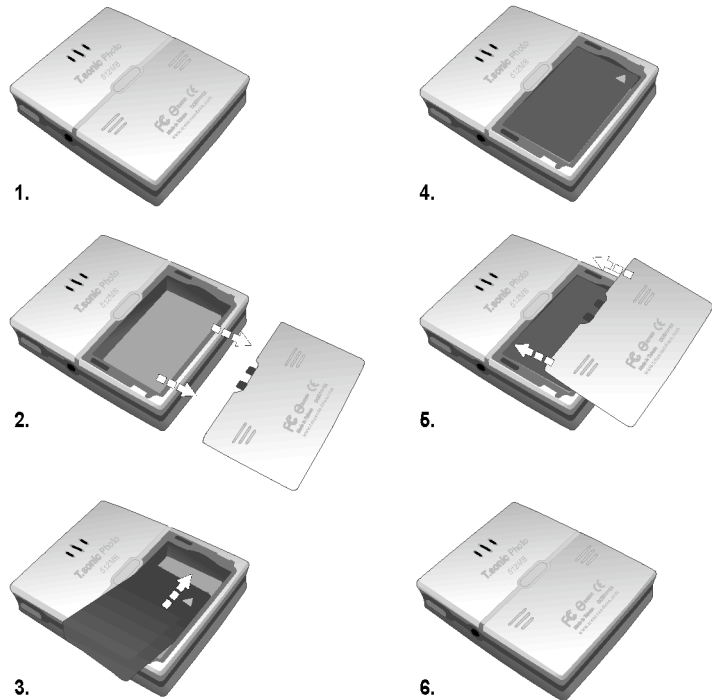
A: 画面にあるバッテリーアイコンの容量が空になっているときは、アダプターを使ってバッテリーを充電してください。

Q: T.sonic Photoのバッテリーを交換するにはどうすれば良いですか。(保証が無効になる作業ではありません)

A: トランセンドのバッテリーを使用しているかどうか確認してください。トランセンド製以外のバッテリーを使用すると火災や破裂の原因となる可能性があります。

1. 本体の側面にあるバッテリーカバーのスイッチを押し、カバーをスライドさせて開きます。
2. バッテリーを外します。
3. 新しいバッテリーのカバーにある矢印の方向に沿って、バッテリーを取り付けます。
4. 本体のカバーをスライドさせて元に戻します。

注意: 強引にバッテリーをスロットに差し込まないで下さい。バッテリーがスムーズに取り付けられないときは、正しく差し込んでいるかどうかを確認してください。





⚠ 警告


バッテリーが正しく設置されないと火災の危険があります。

⚠ 警告

トランセンド公認のバッテリーのみ使用してください；他のバッテリーを使用すると火災や破裂を起こす危険性があります。

バッテリーを正しく取り替えられるか不安な場合は、販売店もしくはサービスセンターにご相談ください。

Q: [Stop]ボタンはどこにありますか。

A: [Enter/Play]  ボタンを2秒間以上押すことで[Stop]ボタンとして機能します。

Q: T.sonic Photoの内蔵メモリーに保存されている音楽ファイルや画像ファイルにアクセスできません。

A: メニュー設定で、メモリーカードがメモリーソースとして選択されていないかを確認してください。

Q: 本体のスピーカーから、音楽や録音した音声を聞くことができません。

A: まずはイヤフォンポートにイヤフォンが接続されていないかを確認してください。次にボリュームが十分に上げられているかを確認してください。

Q: T.sonic Photoで使用できる外部MMC/SDカードの最大容量はいくつですか。

A: 現在のところ、T.sonic Photoでは最大4GBのMMC/SDカードを使用することができます。

Q: T.sonic Photoの内蔵メモリーにはどのくらいMP3の音楽を保存することができますか。

A: 512MBのプレーヤーで約17時間分保存することができます。

Q: トランセンドのT.sonic Photoがフリーズする/動作が遅れる

A: T.sonic Photoがフリーズした場合はいつでも「セットアップ」の「本体をリセットする」の欄に記載されている手順で本体をリセットすることができます。

オーダー情報

T.sonic Photo

製品型番 フラッシュメモリー

TS512MMP810 512MB

